

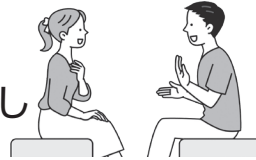
スマイル ニュース

SMILE NEWS

189

男女共同参画推進委員会

男女共同参画で 変わる社会と暮らし



6月25日に男女共同参画推進センターぴゅあ富士で行われた講演に出席しました。

講演は「男女共同参画で変わる社会と暮らし」というテーマで行われました。

社会の中で今でもこんなことはありませんか？

子育て中の女性社員はあてにならない、家事育児介護は女性の仕事、自治会の役員は男性でなくてはいけない……「男女共同参画白書 2022」によると、地方公務員の課長級職の女性の割合は市町村で18.4%、民間企業では12.4%と少なく、さらに自治会長やPTA会長については6.3%となっているのが現状です。このように数字に示されると、考えていたよりも随分少ないことが分かりました。男女共同参画社会基本法は1999年6月に施行された法律ですが、昔の考え方が残っている現状を変えなければ良い社会にはならないと思います。

しかし、そんな中でも、イクメン、ワーク・ライフ・バランスに続き、イクボス、フェアメンなど、新しい言葉が誕生していることは少しずつでも私たちの社会や暮らし、それに対する意識が変わってきているということかもしれません。

これからのジェンダー教育は、家庭ではもちろんですが、幼少期から学校などで取り組んでいくことが望ましいと感じました。

誰もが「自立した個人」として尊重される社会を目指すには、男性は女性を理解し、女性は男性を理解し、お互いを尊重しあうことが必要であると強く認識した講演内容でした。

【問い合わせ】市男女共同参画推進委員会
(総務課総務担当内) ☎ 62-3117